

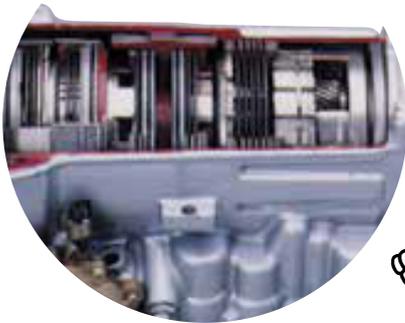
ATFは2万km毎の定期的な交換を。

ATFの汚れは車の不調に直結します。



ATF (フルード) が劣化すると・・・

AT内部



燃費の悪化



加速の悪化



変速時の
ショック
増大

予防と対策

ポイントは、走行距離2万km毎のATF交換時。

!ポイント1

ATFの交換前に フラッシング (洗浄) します。



内部にこびり付いた
交換だけでは取れない汚れを
溶解除去

FO

フラッシングオイル

ATF交換前にATミッション内部の各パーツやシール部分を保護しながら、ATF交換のみでは除去できない汚れを強力に溶解・除去し、ATF交換時に発生するトラブルを防止し、効果的なAT内洗浄が出来ます。
※CVTには使用できません。



!ポイント2

ATFの交換後に 内部をコーティング。



ATFの性能向上と
内部への汚れ付着防止
性能・耐久性向上

ATC

オートマチックトランスミッションコンディショナー

ATミッション内部の汚れや不純物の発生をおさえ、ギアチェンジをスムーズにして、変速ショックを軽減し、耐久性を向上させます。また、シール部分の弾力を復元・活性化させて、ATFの液漏れやにじみを防止します。
※CVTには使用できません。



! FO・ATCの効果を継続するためには2万km毎のATF交換時に定期的に使用して下さい。